

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	採用時に理念については、オリエンテーションで伝えるように心掛けている。今年度は、チェックリスト方式で理念について再確認を行った。ケアについての話し合いも理念を意識している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	自治会にも加入し、「久米だより」も回覧板で地域に配布している。重度化に伴い地域の行事に参加できる方が限られてきており日常的な交流が難しくなっている。	地域の方が古新聞や古布など定期的にホームに持って来られたり、軒下のトタンを修理してくれたりと日常的にホームの事を気にしてサポートしてもらっている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービスの取り組みや日常の様子を映像やスライドで伝えている。災害関連やヒヤリハットなど推進会で話し合った意見を活かすように心掛けている。今年度は、ホームの雰囲気伝える為にホームで開催を行った。	推進会で話し合った内容は、お便りや機関紙等でご家族にも報告している。推進会で出た課題や意見は取り入れてもらっている。今年度は、災害について一緒に学べた。		
4	市町村との連携	市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃から判断に困った事や分からない事は相談し助言を頂くようにしている。運営推進会議を通して個別に質問相談をしている。	事業所の取り組みや実績は、推進会で毎回写真等のパワーポイントで報告してもらっている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会や研修等で理解に努めている。開所当時から玄関等の施錠を含めて身体拘束をしないケアを心掛けている。「ちょっと待って下さい」「ここにいて下さい」と言わないケアを心掛けている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「不適切ケアチェックリスト」で自己のケアの振り返りを行いチェックリストで不安な点は、サポートするように心掛けている。1人になる夜間業務も定期的に見直しを行っている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修を行い制度について学び理解に努めるように心掛けている。ご家族には、契約時に制度のご案内をしている。過去には支援に繋がったケースもある。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約や解約時等は、わかりやすい説明を心掛け疑問や不安な事がないか確認を行っている。また契約後も疑問か心配がないか都度確認を行うように心掛けている。		
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃から手紙(メール)や面会時(オンラインも含めて)を通して関係性作りに努めている。何気ない会話から意見等に繋がる事もある。出た意見は話し合い反映している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全体会議や個別面談、日常的なかかわりや会話を通して職員の提案や意見を聞く機会を設けている。また、1人で言いにくい事は事業所の意見として全体会議で話し合っている。		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	育休・介護休業、短縮時間勤務や個々の勤務時間の変更など職員のライフスタイルに合わせて働きやすいように環境を整えている。今年度は、調理職員から介護職員に変更された職員もおられる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	“チェックリスト”を通して職員の個々の能力に応じて、個別研修に繋げている。新人職員にはプリンター制度を使い安心して介護が出来る環境を整えている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム部会に議事内容に応じて順番で参加出来るようにしている。部会以外でも少しづつネットワークを広めて行きたい。		
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、子や孫になり時には友になり人生の先輩としてご利用者に寄り添いながら生活を共にしている。ご利用者様からは「あんた手伝うよ」と得意分野で力を発揮してもらっている。		
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月写真入りの手紙やメッセージ年賀状でご家族とやり取りをし、オンライン面会や対面の面会などで関係を継続出来るように心掛けている。	感染対策をされながら、いろんな形で関係性を支援されている。災害時も視野に入れて、伝言ダイヤルやLINEWORKSなどでも関係性の継続の支援準備されている。	

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関わりや会話から得た情報をカンファレンスや記録の時に共有し、思いや希望の把握に努め実現出来るように話し合っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者やご家族の思いを計画に反映するように努めている。職員間では、ご利用者の目指す姿を目標に気づきや介護方法にも十分に話し合い柔軟に計画に取り入れている。	定期的に見直しや話し合いがされている。介護計画は、なるべく色々な家族に思いを聞いている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記録に職員の対応方法やご利用者の言動や表情を記録に残し、次のケアや計画の見直しにも活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取り期には、ご家族も一緒に居室で泊まれる環境を提供している。ご家族やご本人の希望に応じて外泊も支援しているが以前のように柔軟に出来ていない点も多い。	看取り期のご家族の泊り、外泊、ご家族との外出(お墓参り)など支援されている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望時に訪問理美容を利用したり、貼り絵など地域の文化祭に作品として提出し参加に繋がっているが全体的に地域資源を活用していない。	事業所は、地域住民の方が一番大切な地域資源と考えており、地域の方で野菜の育て方、料理の得意な方、書道等の得意な方に講師として来て欲しい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご入居時にかかりつけ医の希望を聞いている。月に1回の往診や他の医療機関に受診の付き添いを行い普段の様子や変化を伝え病状についても相談している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来るだけ詳しい情報提供を心掛けている。入院中は面会や病院の関係者等と連携し早期退院に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「重度化した場合における対応に係る指針」を利用し、ご本人、ご家族に意向を確認した上で主治医参加のもと、話し合いの場を設け支援に取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる					
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃から研修で学び訓練に繋げている。夜間慌てないように電話近くに急変時の手順書が設置している。緊急の救急セットもわかる所にセットしてある。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	誰でも避難誘導出来るように「ADL の見える化」を行い、地震に備えて家具転対策や災害に備えての備蓄物品も準備し避難訓練も行っている。現在ハザードマップで異変あれば地域の人に危険の連絡をするまでしか決まってない。	以前推進会議で地域の方から個々の避難介助方法が不明との意見で今年度は、「ADL の見える化」を行い地域の方でもわかるようにした。地域も高齢化が進んでおり何処までの協力体制をとっていいか今後協議して行きたい。	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の気持ちに配慮した言葉掛けや対応に配慮している。職員は、黒子のようなさりげないケアを常に目指している。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務優先でなくご利用者優先の対応を心掛けている。その日その日の体調にあわせてケアを行っている。帰宅願望時もあるべく行動を止めずその方に寄り添った対応を心掛けている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の状態に合わせて食事形態を検討している。メニューは、ご利用者の希望を聞いて献立に活かすようにしているが季節の食材を取り入れるようにしている。下膳できる方には手伝って頂いている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養の偏り、水分不足がないように配慮している。飲料は好みの飲料を聞いて提供している。個別に高カロリー補助食品を処方してもらっているご利用者もいたが今は普通に食べられている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアを個々の能力に合わせて支援している。その人その人の口腔内の状況で歯ブラシや口腔スポンジ、舌磨きブラシなどを使用して支援している。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. できている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンや本人のレベルを把握し、ご利用者に合わせた誘導方法やトイレでの排泄の支援を行っている。状況に応じてパットの検討をこまめに行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の体調やその時の気分に応じて声掛けや支援を行っている。入浴のお誘いをする所から入浴支援と思い配慮し気持ちのいい入浴に繋げている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夜間の睡眠に影響がない程度、個々の体調に合わせて休息を支援している。室温や灯りなど個人の好みに応じている。なるべく日中の活動を豊かにし安眠に繋げている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりの薬について理解するように努めている。飲み方など工夫が必要な方は工夫している。薬の変更時はその後の観察を行い主治医に報告している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	得意な事や出来る事が役割に繋がるように支援し感謝の気持ちを伝えている。日々の外気浴やレクリエーションも気分転換に繋がっている。気の合ったご利用者様同士コーヒーや会話を楽しまれている。	ご利用者の出来る事を役割として支援されている。写真でも笑顔で楽しそうな様子が伺え支援に繋がっている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染対策でミニドライブや公民館の文化祭に参加くらいであった。ご家族とお墓参り、自宅への外出はご家族協力のもと行っている。現在、一番希望の多い「喫茶店に美味しい珈琲を飲みたい」の希望は、実現したい。	写真や話からも出来る外出支援が行われている。是非喫茶店は実現に繋げて欲しい。地域として、ご利用者が行きやすい喫茶店紹介を行った。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	何人か少額でお金を持たれている方がいるが感染対策等で職員が代行して希望の品物を買物している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	手紙や電話、オンライン(ZOOM)など利用して支援している。ご家族から荷物が届くとお礼の電話をされたりしている。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常から季節感を取り入れるように心掛けている。廊下に写真や作品を飾りご利用者の散歩コースになっている。季節の飾りもご利用者と一緒で作っている。皆様音には敏感な為大きな音がしないように配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いや暮らし方を大切にしている。日々の会話からも思いや願いを聞き柔軟に生活に取り入れるように支援している。ほとんどの方がはっきりとご自分の意見は言われている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方の生活歴や生活のこだわりや習慣など細かく聞き取りを行いケアに生かすように心掛けている。情報は職員間で共有している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	健康観察を午前と午後で行い、急変時は主治医に相談し受診に繋げている。併設施設の看護師や訪問看護にも日々相談や支援を受けている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々のその日の体調や気持ちやペースに合わせて日々生活を柔軟に支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご入居時に馴染みの物を持って来てもらうようにご家族にお願いをしている。カーテンもご利用者の好みの色をお願いしている。自室に裁縫道具を置き裁縫を継続されている方もいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的な会話からも個々の意向や希望を聞き出しているが実現に繋げる事は少なかった。ご家族との催事には参加に繋がる事が出来た。	外泊やご家族との外出等支援サポートがされている。サポートがあるので外泊等が継続して実現できていると思う。		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃から何が何処まで出来るかを把握するし、できる事はどんどん支援し自信に繋げるように支援している。わからない事はさりげなく援助している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	得意な事や本人が望む事を支援している。職員は黒子のような援助を心掛けています。出来ることは積極的に取り組んで頂いている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防の為、交流はほぼ職員(併設も含む)やご家族であったが外気浴や散歩時近隣住民にご自分から挨拶されている場面もみられた。	地域住民の方が新聞や野菜を持って来られた時など、挨拶や日常的な会話で交流が出来ている。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員はご利用者にとって子供や孫のように思ってください一番近い存在である。ご利用者にとって生活の場という事を理解し、毎日の関わりやケアを大切に行っている。以前のように地域との関わりも復活させて行きたい。	自己評価を通してケアの振り返りや話し合いが出来ており、ご利用者の安心・安全の為に尽力されており、それがケアの質に繋がっている。	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	